



2009年9月10日

World Wide Views in JAPAN～日本からのメッセージ：地球温暖化を考える～ ご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

2009年12月に、デンマーク・コペンハーゲンにおいて「COP15（気候変動枠組条約締約国会議）」が開催されます。今回、デンマーク技術委員会（Danish Board of Technology）の呼びかけにより、世界47の国と地域で、COP15の交渉に当たる政府関係者に対して世界の市民の声を届けるための世界市民会議（WWViews）が開催されることになりました。日本では、京都議定書を生んだ京都市において開催します。

この市民会議は、世界の市民が、同じ情報資料に基づき、同じ問いについて、同じ手法を用いて議論する試みで、9月26日に世界47の国と地域において一斉に開催されます。テーマは、今後の地球温暖化問題に対してどのような目標を立て、どのように問題の克服に取り組むべきか、です。

この度、WWViewsの開催についての詳細資料が完成いたしましたので、ご案内させていただきます。

なお誠に勝手ながら、一般傍聴（事前登録制）については定員に達したため、以後の傍聴者募集は行いません。事前登録が確認できた方全員へは、実行委員会より確認メールをお送りしております。ご確認の程よろしくお願いいたします。

敬具

World Wide Views in Japan 実行委員会

委員長 小林傳司（大阪大学教授）

■■参考資料

資料1： World Wide Views in Japan 開催概要

資料2： World Wide Views in Japan 当日（26日）スケジュールについて

資料3： World Wide Views in Japan 終了後の予定について

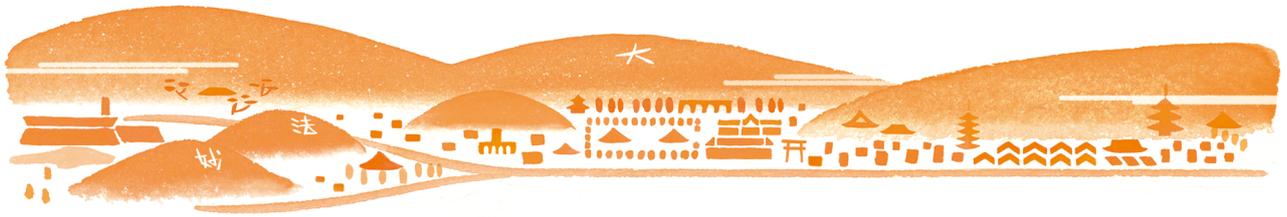
■■本件に関する問い合わせ先

大阪大学コミュニケーションデザイン・センター（小林・八木）

TEL/06-6850-6631 FAX/06-4865-0121 e-mail/wwv-japan [at] cscd.osaka-u.ac.jp

[at] を@へ変換してください。





資料 1 : World Wide Views in Japan 開催概要

- ・ 2009 年 12 月にデンマーク・コペンハーゲンにて開催予定の「COP15（気候変動枠組条約締約国会議）」において、市民の観点で今後の地球温暖化問題に対して取り組むべき課題を提示するために、世界 47 の国と地域¹で、地球温暖化問題に関する世界市民会議（以下、「WWViews²」）が開催されます。
- ・ WWViews プロジェクトに関しては、デンマークの気候・エネルギー省のコニー・ヘデゴ大臣、環境ジャーナリストのジム・マッキベン氏、IPCC 副議長のモハン・ムナシグ博士がプロジェクト大使に任命され、この市民会議の支援を表明しています。
- ・ この統括組織である「デンマーク科学技術委員会（DBT）³」から、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター（以下、「CSCD」⁴）へ、日本側の窓口となって欲しい旨の依頼があり、下記の 3 大学の連携体制を構築して実施することになりました。日本での実施の詳細については、ホームページを参照（<http://wwv-japan.net/>）して下さい。
- ・ 日本開催に係る実施概要（案）は、下記の通りです。
 - ✓ 主催： 大阪大学
上智大学
 - ✓ 共催： 北海道大学科学技術コミュニケーター養成ユニット（CoSTEP）
 - ✓ 協賛： 稲盛財団 / 民間企業各社
 - ✓ 後援 京都府 / 京都市 / 大阪府 / 大阪市
独立行政法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター
財団法人地球環境センター
 - ✓ 実施日： 2009 年 9 月 26 日（土） ※世界同日開催
 - ✓ 実施場所： 京都市勧業館みやこめっせ（京都市左京区）
 - ✓ 参加者規模： 一般市民 100 人（全国からリクルーティングにより抽出）

¹ 参加表明国は、オーストラリア、オーストリア、バングラデシュ、ベルギー(フランドル)、ボリビア、ブラジル、カメルーン、カナダ、チリ、中国、デンマーク、エジプト、エチオピア、フィンランド、フランス、ドイツ、インド(2箇所)、インドネシア(2箇所)、イタリア、日本、マラウィ、マリ、モルディブ、モザンビーク、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ロシア、サンタルチア、セントビンセント、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、台湾、ウガンダ、イギリス、アメリカ(5州)、ウルグアイ、ヴェトナム、ザンビアである(平成21年9月現在)

² <http://www.wwviews.net/>

³ <http://www.tekno.dk/subpage.php3?page=forside.php3&language=uk>

⁴ <http://www.cscd.osaka-u.ac.jp/>





資料 2 : World Wide Views in Japan 当日 (26 日) スケジュールについて

- 日時 : 2009 年 9 月 26 日 (土) 9 時 15 分~18 時
- 場所 : 京都市勧業館みやこめっせ地下第 1 展示場
(京都市左京区岡崎成勝寺町)
- 次第 :
 - 8:45~9:15 参加者受付
 - 9:15~9:35 開会、スケジュールの説明
 - 9:35~15:10 テーマ別セッション
 - ◇ 9:35~11:00 第 1 テーマセッション : 気候変動とその影響
 - ◇ 11:00~12:15 第 2 テーマセッション : 長期目標と緊急性
----- 休憩 -----
 - ◇ 12:45~14:00 第 3 テーマセッション : 温室効果ガスの排出に対する方策
 - ◇ 14:00~15:10 第 4 テーマセッション : 技術と適応策にかかる費用
----- 休憩 -----
 - ◇ 15:30~17:30 提言セッション (COP15 の交渉代表者にむけた提言)
 - 17:30~18:00 結果共有・閉会
 - 18:00~19:00 記者会見
- 備考
 - 会場の設定温度は 28 度を予定しています。クールビズにご協力いただければ幸いです。
 - 傍聴は、実行委員会が指定した傍聴エリアで行っていただくことになります。
 - 会議中の入退室は自由です。
 - 終了後、地下 1 階第 3 多目的室 (プレスルーム) にて、記者会見を行う予定です。
 - その他の傍聴要領については、2009 年 7 月 11 日公開の「傍聴要領」を参照してください。<http://www-japan.net/docsbochover.1.pdf>





資料 3 : World Wide Views in Japan 終了後の予定について

10月末をめどに、日本版の結果報告書および記録 DVD が完成の予定です。

また終了後、下記のようなイベントおよび広報を予定しております。

- 9月30日： 学生版 World Wide Views
 - ◇ 大阪大学の学生有志が主体となって、「学生」を対象に、World Wide Views 本番と同じ参加型会議を開催します。

- 10月30日： 中間報告会（1） 於：大阪大学中之島センター（大阪）

- 11月2日： 中間報告会（2） 於：日本科学未来館（東京）
サイエンスアゴラ 2009 (<http://www.scienceagora.org/>) にて

- 11月14日： 中間報告会（3） 於：早稲田大学（東京）
～15日 科学技術社会論学会 (<http://jssts.org/>) にて

- 10月～11月
 - ✓ WWViews in Japan 市民参加者代表と、日本政府の COP15 交渉団との意見交換の場を設定（東京・調整中）。

- ◇ 2010年1月上旬：
 - ✓ COP15 での交渉を踏まえた実行委員会およびアドバイザーボードメンバーによる総括（非公開・東京・調整中）

- ◇ 2010年2月中旬～3月上旬：
 - ✓ 結果報告公開シンポジウム（東京・調整中）

